

一社) 熊本県空手道連盟会議記録(様式)

会議名 第2回常任理事・理事会	日時 令和6年9月15日(日)
会議場 本渡東中学校体育館	会議場住所 天草市志柿町5031
議長 森野修二 会長	記録者 増永眞一郎
出席者 ※ 順不同 三原 悟 森野修二 西山徳幸 宮崎不二男 釜 辰信 田中 昇 緒方睦之 矢野あや 濱洲英星 益田安志 荒木貞光 阪梨 健 坂田宏樹 室屋暢美 櫛木真弓 寺川誠二 増永眞一郎 恒松龍宏 山川征九郎	

1挨拶

多くの出席、感謝します。忌憚のないご意見を出して頂きたい。(森野会長)

2会議成立宣言 ※出席者19名 委任状提出者6名 会議成立を宣言(宮崎事務局長)

3議事

(1) 令和6年度火の国旗大会報告

・成果と課題の概要

- 参加校が増えた。昨年度は33校、本年度は37校。本年度から2チーム可とした成果と考えられる。(荒木)
- 県連でモニターとPCを購入していただき、試合アプリを使用しての大会運営ができた。(荒木)
- JA共済からTV放映を案内してもらい、盛況であった。柔道の金鷲旗の視聴率は1%出あったのに対して火の国旗は5%と高く、JA共済・KKTテレビ・熊日関係者も喜ばれていた。テレビ放映は7月28日(日)KKT15:00~15:55(宮崎)
- 好評で、JA共済は来年度も助成してくれそうである。(西山)
- 勝ち抜き戦なので時間が読めず、終了が押してしまった。来年は、1、2回戦を1日目にできないだろうか。閉会式に受賞校が揃うことが望ましい。(西山)
- TV放映は県内のみなので、県外から来てくれた高校へ、VTRを送ってはどうか。(釜)
→テレビ局の方で、DVDを贈呈する計画があると聞いた。(宮崎)

・決算概要 ※別資料参照

- 1日開催ということで、審判謝金が1日分であったことも影響が大きく、大幅な黒字で終わることができた。(荒木・宮崎)
- 収入でも、森野会長から進めて頂いたJA共済からの支援と、日本スポーツ安全協会からの助成金等幾つかの収入増要因で黒字会計で終わることができた。(宮崎)

・来年度の子定

期日:令和7年5月10、11日(予定)

会場:菊陽体育館

人気の体育館のため予約できるかどうか未定だが、手だてはしっかりと打っている。

9月28日(土) 体育科使用調整会議に参加予定(宮崎)。

(2) 昇段審査報告と「約束組手要領」制定について(阪梨) ※別資料参照

期日: 令和6年7月28日(日)

会場: 熊本市「熊本武道館」

○高い合格率で昇級、昇段審査を終えることができた。

1級受験者のうち、審査結果から5級を与えたものが1名、2級を与えたものが3名いる。資料の備考に記入してある。(阪梨)

●4級までの受験者は、自由組手の代わりに約束組手を行うが、約束組手ができないものが多かった。そこで、「約束組手要領」を作った。上・中・下段に対して受けて攻撃という流れ。自由組み手に移行することも考えて、構えは自由でどうだろうか。(阪梨)

●阪梨部会長と話し合っ、「約束組手要領」を作った。元々は、阪梨先生のお父上が作って、活用されていたものだった。最近では、道場の先生方も指導をされていない様子。

「益田先生、道場で指導はされていますか? (西山)」「今はしていないが決まればする。(益田)」「以前は小学校の大会で行ってはいたのでその当時を知る者には約束組手のイメージが湧くが最近では無いので想像が難しいかもしれない。(宮崎)」

●道場で指導する先生方に指導、教授が必要ではないか。(檜木)

●来年の義務講習会で行うようにしたい。(西山)

(3) 令和7年度県連主催6大会会場予約について(宮崎) ※別資料参照

○開催地の割り振りと地区の審判割り振りはA・B・C年度で回している。令和4年度、法人化後おこなっているがこれ迄順調に進んできた。令和7年度はA年度に帰る。令和8年度B年度になれば定着するのではないか。令和7年度の表の枠外にあるように、火の国旗大会は5月10~11日(土~日)で予定しているが、人気の体育館のため、他競技団体との調整会議が予定されている。まだ決定ではない。(宮崎)

(4) その他

①派遣審判交通費について

●幾つかの全国大会で、県連派遣審判に対しての交通費が、県連からと全空連からと、重複支給しているものがある。全日本少年少女大会と全中大会。全空連から支給されるものとして事前に渡さないようにするのか、事後報告で返納してもらう必要がある。(矢野)

・全空連からは、交通費を出すと何も連絡はない。(西山)

・では、二重に受領された場合は返納してもらう形で進めるたらどうか。(矢野) ※全員賛成

②参加費と一緒に徴収している「派遣費」について

●大会参加費に加算して、選手から「派遣費」を徴収している。問い合わせもあった。執行もされていない様子。何のために集めているのか、代表監督の派遣費ではないかと思われる。(矢野)

- ・監督・コーチを派遣するときの手当てとして出ていると思っていた。(坂田)
 - ・県連として応援すべき代表選手に負担を強いるのはいかがなものか。マスターズも一人8000円の参加費に2000円上乗せされている。そちらは、好きで出ている感じで、県連からの補助も何もない。他県では、練習試合日など補助がある。全空連も生涯空手道の観点から、マスターズを大切にしていこうの意向が示されている。補助しても良いのではないか。(矢野)
 - ・以前、代表監督として引率していたとき、費用は自己負担でおこなっていたので、補助を出してもらおうようお願いした。監督コーチへの補助は、特に小学生を指導する意味では必要。しかし、それを選手から集めるのはどうかと思う。(釜)
 - ・今年度は動き出しているのに、変えるのは難しい。来年度からの検討事項にしたかどうか。(矢野)
 - ・派遣費について、来年度から取らないようにすることについて決を取ります。(森野)
- 全員一致で、派遣費は取らない方向で議決。(森野)

③形の講習会について

- 11月30日に小学生から高校生までの形の講習会を行う。翌日の12月1日には、指導者の形の勉強会を行う。講師として大分から佐藤重徳先生、福岡から野上修一先生をお招きする。全日本空手道連盟規程改定を受け、基本形、指定形の原点は、0.6からスタートする。厳しくなる。反則負けもあり得る。そういった経緯もあり、勉強会を行う必要がある。(西山)

④昇段審査について

期日：令和7年2月15日～16日

- ・今年度は、公認四段・五段、地区形・組手の審判の審査が熊本会場で行われる。受けやすいよい機会と思うので、道場のお弟子さんなどに進めていただき、熊本県の審判不足解消に活用してほしい。(宮崎)
- ・形のモデル選手を、高校生で各流派、男女2名ずつ出してほしい。組み手は(流派問わず)男女10名ずつ。高体連の田中先生に取りまとめ、ご協力をお願いします。(西山)

⑤熊本県高校新人大会の会場変更について

10月の25、26、27日に文徳高校体育館で予定していたが、25日が文徳高校から熊本市総合体育館へ変更になった。審判派遣等に際して、お知らせをお願いします。(田中)

議事記録確認 ・議事が適切に記録されていることを確認しました。

議長

森野修二 

議事録担当者

増永真一郎 

宮崎不二男

